

小諸市ファミリーサポートセンター講習会質疑応答(Q&A)

開催日: 令和2年2月19日(水) 13時30分～16時00分
21日(金) 13時30分～16時30分

開催場所: 小諸市役所 3階 第1、第2会議室

参加者人数: 15名(19日)、14名(21日)

【質疑応答(Q&A)】

- ①Q: 子育て援助は重要政策と位置付けられているはずであり、その支援事業なので提供会員入会の敷居は極力低くすべき。
A: その通りと考えます。但し安全は第一にすべきで、その対策を十分に考慮する必要があります。
- ②Q: 子どもを預かる時間帯に制限はあるのか？
A: 依頼会員と提供会員での事前打合せで合意があれば、センターから制限することはありません。
- ③Q: 預かる子どもの人数規定はあるのか？
A: 提供会員ひとりに対し、預かる子どもはひとりをお願いします。但し、兄弟であればふたりまで可能としています。
- ④Q: 子どもを預かる場所は提供会員の自宅のみか？
A: 基本は提供会員の自宅をお願いします。但し、依頼会員との合意が得られれば、他の場所の利用も可能です。
- ⑤Q: ちょっとしたケガ(擦り傷程度の)に関し、依頼会員の考え方を知るにはどうしたら良いのか？
A: 事前打合せで十分に確認をお願いします。ちょっとしたケガをすることにより、その行動をすることの危険性を親身に体験することとなり、大事故回避の知恵が身に付くこととなります。それを依頼会員にも御理解頂くことも大切であり、事前打合せにアドバイザーの同席依頼を頂ければ、お話をさせて頂くことも可能です。
- ⑥Q: 講習内容からすると、教育的子育て面での提供会員に対する期待は高レベルである様に受け取れるが、どのレベルまでを期待しているのか？
A: 本事業での子どもの預かりにおいては、安全で楽しく預かりができれば良いと考えます。但し、子どもを預かる際に知っておいた方が良い事もありますので、受講頂き更なるレベルアップをお願いします。
- ⑦Q: この援助活動は、「片手間ではできないないヨ」と言われた経験がある。そうであれば提供会員になることに対し引いてしまうが、どこまで片手間ではできないのか？
A: 確かに大変なことと思います。マッチングにおいても配慮はしますが、少しずつ経験を積んで頂きます様お願い致します。

⑧Q:他自治体のセンターでは、時給を若干高くし病児・病後児も対象としているところある。小諸市ファミリーサポートセンターでは対象ではないのか？

A:病児・病後児はファミリーサポートセンターでの対象とはしていません。但し、複合施設での構想として、別事業で取り扱うことも小諸市としては検討している様ですが、未確定部分がある為、現段階では単なる構想情報として捉えて下さい。

⑨Q:センターを通さず、隣近所での子どもの預け/預かりの相互援助はしても良いのか？

A:両者合意であれば問題ありません。但し、有事には団体保険は担保されません。究極の理想状態は、センターが無くても自然体でその様な援助がなされる文化が醸成されていることであり、良いことです。

以上